

lecture その1

知っていますか?!
文化的景観ってなに...?!



ガイドして
まっせ!

田中 義孝 針江生水の郷委員会



●生水の郷で来訪者のガイドをさせて頂いて12年。水を通してたくさんの人達と出会いました。この地域を訪れる方は、口を揃えて「とても美しい、羨ましい。」と言われます。その言葉を聞かたびに自分が育ってきた地域を誇りに思うのです。

このカバタが、日本の台所の原風景、また落ち着いた町並み、川の透明さ、鮎が泳いでいる姿、これが日本の美しさであると感じます。この地域に住む人達によってその美しさを守られてきたからだと思えます。今後も人と人の繋がりを生み出す本当の意味での“美しさ”を微力ながら沢山の人の人に伝えていきたいと思えます。

lecture その2

これっという、有名な遺跡があるわけでもないが、自然&暮らしが生み出す様々な生活文化が、大切な要素なのです。



■そおっと川をのぞくと魚が泳いでいる。カワセミだっているよ。もちろんホタルも流星のごとく飛び交う。

かばたでグィと生水をゴクッゴクッと…。ビールのコマーシャルのごとく“美味しい!” 愛きょうのある顔のヨシノボリ、端池でこんにちは。今日も元気だ我が家の鯉。「かばたのお掃除いつもありがとう!」

そろそろ冬仕度、田んぼにまたコハクチヨウがやって来るかな。ヨシもすっかり冬色、春に新芽をつかせるため、もうすぐヨシ刈り。それがすむと、真っ白な雪景色が訪れる。慎ましやかに肩を寄せ合い暮らすはりっしもの人々、都会で暮らす家族の事を時々思い浮かべ、炬燵にあたりながら湖岸に咲く桜の春をまつ。

酸素一杯の湧き水がもたらすカバタパワーが様々な琵琶湖の生態系に良い環境を与えています。日常茶飯事の生活の中で守り継がれた水文化を伝えましょう。



東大阪市立菱屋西小学校生徒

f 針江・霜降水辺景観まちづくり協議会のインフォメーションがホームページとfacebookで見られます。
<http://harie-syozu.jp>



●重要文化的景観の選定制度は、平成16年に始まった新しい文化財保護の分野です。古い遺産や遺跡・仏像・建築物をイメージしますが…

<文化財保護法第二条第1項第5号>

地域における人々の生活又は生業及び当該地域の風土により形成された景観地で我が国民の生活又は生業の理解のため欠くことのできないものとされています。

●うーん難しい…。人々の生活又は生活を営むための仕事・農業・漁業の中から作り上げてきた人と自然によって生み出された景観だそうです。

平成22年8月5日選定



「日本遺産 (Japan Heritage)」について

選定された日本遺産

1 近世日本の教育遺産群—学ぶ心・礼節の本源—
2 かかあ天下—ぐんまの絹物—
3 加賀前田家ゆかりの町民文化が花咲まち高岡—人、技、心—
4 灯 (あか) り舞う半島 能登 ~熱狂のキリコ祭り~
5 海と都をつなぐ若狭の往来文化遺産群~御食国 (みけつくに) 若狭と鯖街道~
6 「信長公のおもてなし」が息づく戦国城下町・岐阜
7 祈る皇女斎王のみやこ 斎宮
8 琵琶湖とその水辺景観—祈りと暮らしの水遺産
9 日本茶 800年の歴史散歩
10 丹波篠山 テカンシヨ節—民謡に乗せて歌い継ぐふるさとの記憶—
11 日本国創成のとき—飛鳥を翔 (か) け 女たちたち—
12 六根清浄と六感治癒の地
~日本一危ない国宝鑑賞と世界屈指のラドン泉~
13 津和野今昔~百景園を歩く~
14 尾道水道が紡いだ中世からの箱庭的都市
15 「四国遍路」~回遊型巡礼路と独自の巡礼文化~
16 古代日本の「西の都」~東アジアとの交流拠点~
17 国境の鳥 老蛟・対馬~古代からの架け橋~
18 相良 700年が生んだ保守と進取の文化~日本でもっとも豊かな隠れ里—人吉球磨~

●「日本遺産 (Japan Heritage)」は、地域の歴史的な魅力や特色を通じて我が国の文化・伝統を語るストーリーを「日本遺産 (Japan Heritage)」として文化庁が認定するものです。

ストーリーを語る上で欠かせない魅力溢れる有形や無形の様々な文化財群を、地域が主体となって総合的に整備・活用し、国内だけでなく海外へも戦略的に発信していくことにより、地域の活性化を図ることを目的としています。

●平成27年度の「日本遺産 (Japan Heritage)」に認定されたストーリーは次の18件です。滋賀県は8番目の(大津市、彦根市、近江八幡市、高島市、東近江市、米原市)「琵琶湖とその水辺景観—祈りと暮らしの水遺産」として認定されました。一つの自治体で高島市は白髭神社、シコブチ信仰と3ヶ所の重要文化的景観が、主要な構成要素として選定されています。

